

# S-cubism

## 取扱説明書

19V型 地上デジタルハイビジョン  
LED液晶テレビ(DVD内蔵)

品番:19DTV-02 録画対応



ご使用になる前に、この『取扱説明書』を  
よくお読みください。本製品を安全に正し  
くお使いください。  
お読みになった後は、保証書とともに大  
切に保管してください。

# 目次

スタンドの取り付け方	1
各部の名称と付属品	2
ご使用上の注意	3
mini B-CAS カードを入れる	4
アンテナと電源コードをつなぐ	4
リモコンに乾電池を入れる	4
チャンネル設定 最初の設定	5
テレビの視聴と設定	6
外部機器と接続する	8
別売のUSBハードディスクと接続する	9
ハードディスクのフォーマット	9
録画 直接録画と予約録画	10
録画した番組を再生する 録画／予約リストの確認と削除	11
録画の制限事項	12
各種の設定	13
再生に関する注意とお願い	15
ディスクの再生	16
ディスク再生時の操作	17
ディスク再生時の設定	19
故障かな?! と思ったら	20
仕様	22

## スタンドの取り付け方

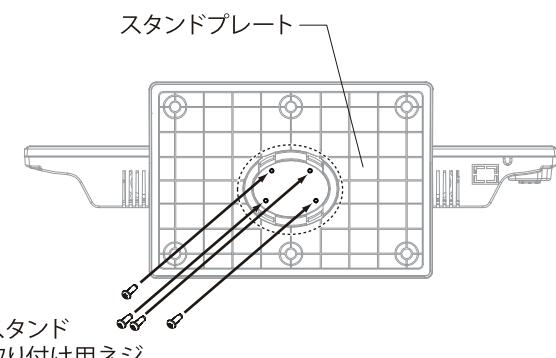
1 スタンドネックをスタンドプレートの取付け用の溝へしっかりとめこんでください。

2 ドライバーを使用して、スタンドネックとスタンドプレートをスタンド用ネジ(付属品)でしっかりと固定してください。

3 4本のスタンド取り付け用ネジを軽く締め、4本とも取り付けたあとに、しっかりとネジを締め付けて固定します。

※ ネジを締め付けるドライバーは同梱されていません。

市販のドライバーを使用してください。

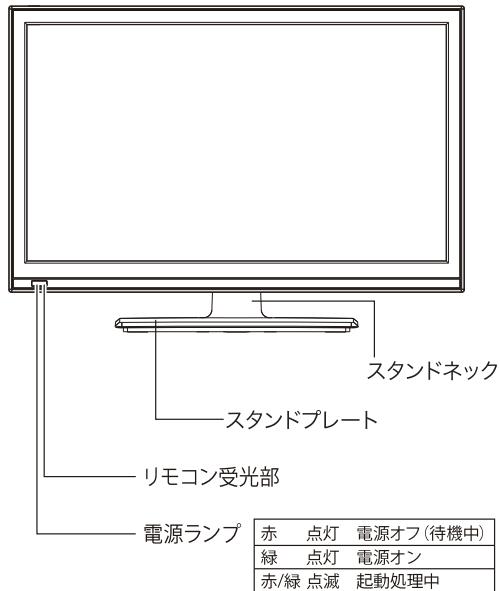


## 各部の名称と付属品

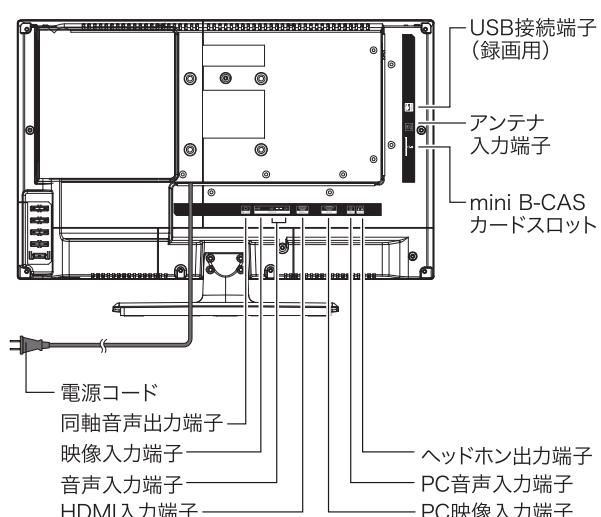
## ■ 本体の各部名称

本製品は改善、改良のために仕様および外観、機能が予告なく変更になる場合がございます。あらかじめ了承ください。

<正面>



背面

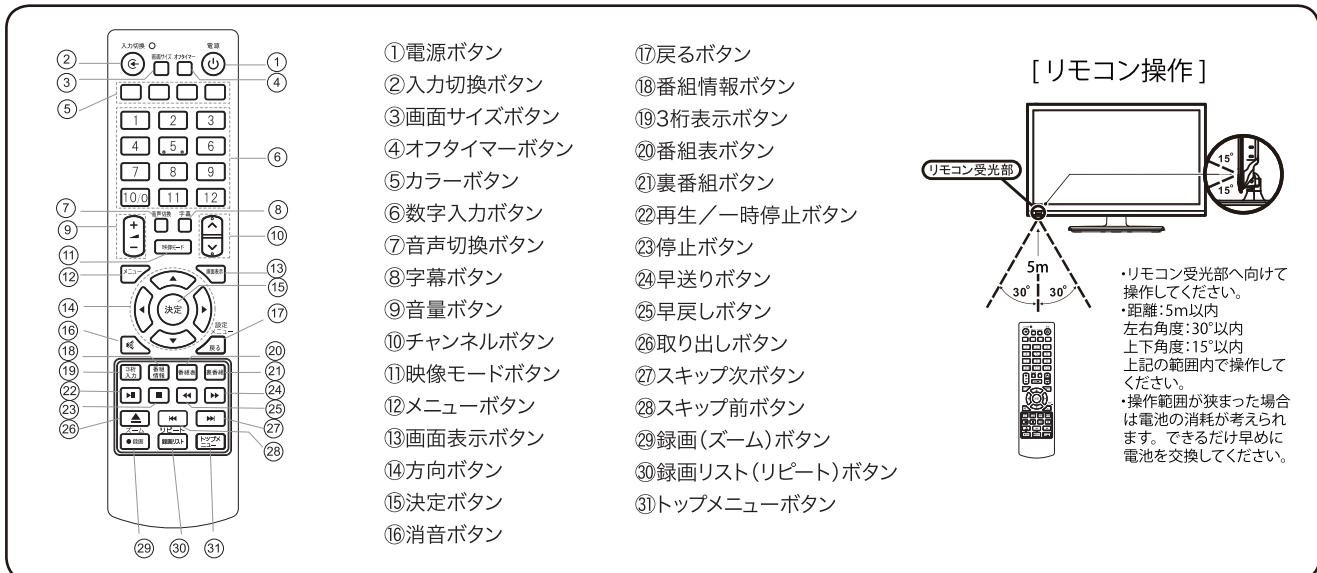


内部処理中

ヘッドホンを使用するときには

- ・テレビ背面にある「ヘッドホン出力端子」へ直径 3.5 mmステレオミニプラグを挿してください。
  - ・ヘッドホン出力端子を使用している時は、テレビ本体のスピーカーから音声は出力されません。
  - ・ヘッドホンの音量は、本体やリモコンにある「音量」ボタンで調整できます。

## ■ リモコンの各部名称



## ■ 付属品

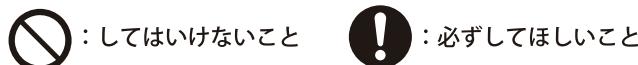
- リモコン…1個
  - リモコン用乾電池 … 2個
  - mini B-CAS カード…1枚
  - スタンド…1個
  - スタンド取り付け用ネジ…4本
  - 取扱説明書…1部
  - 保証書…1部

# ご使用上の注意

本製品を正しく安全にお使いいただくために、次に書かれている注意事項を必ずお守りください。

<b>警告</b>	この表示の注意事項を守らざる誤った使い方をすると、死亡または重傷を負う危険性があることを示します。
<b>注意</b>	この表示の注意事項を守らざる誤った使い方をすると、傷害または物的損害が発生する危険性があることを示します。

図記号の意味は次のとおりです。



## <製品についての安全上のご注意>

<b>警告</b>	
	電源ケーブルは交流 100V 以外の電源で使用しない 火災・感電の原因となります。
	本製品の電源コード以外を使用しない 発火、発煙、発熱の原因となります。
	不安定な場所、振動のある場所、落下の恐れがある場所におかない 落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
	風呂やシャワー室では使用しない 火災・感電の原因となります。
	電源プラグの端子についたほこりなどは定期的に取り除く 火災・感電の原因となります。
	ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電の原因となります。
	水が入るような使い方をしない 水をかけない 火災・感電の原因となります。
	異物を入れない 後ろ側の通風孔などからものを入れると、火災・感電の原因となります。とくにお子様にはご注意ください。
	テレビの上に花びんなど、液体の入った容器を置かない 液体がこぼれて中に入ると、火災・感電の原因となります。
	雷が鳴り出したらアンテナ線や電源コードに触れない 感電の原因となります。
	電源コードを傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、加熱する、などしない そのまま使用すると、電源コードが破損して、火災・感電の原因となります。
	分解や改造をしない ⇒保証対象外となります。 内部には電圧の高い部分があるため感電の原因となります。
	可燃性のものが周囲にあるところへ設置しない カーテン、絨毯、毛布、カバーコロス、衣服、新聞紙等の紙、埃などに注意してください。火災・感電の原因になります。
	煙、異臭、音などの異常が発生したら電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	内部に水や異物が入ったときは、電源を切り、電源プラグを抜く そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
	クッションフロアに直で接しないようにしてください キャビネットのゴムがクッションフロアへ色移りする恐れがあります。直接置かず、間に仕切りを設けてください。

## ！注意

	タコ足配線をしない 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグは確実に差しこみ、固定されていることを確認する 火災・感電の原因となることがあります。
	電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない 電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	テレビを移動させるときは、接続されている配線をすべて外す 配線が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	お手入れや長期間使用しないときは電源コードを外す 火災・感電の原因となることがあります。
	通風孔をふさいだり、壁ぎわにぴったりつけない 内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。
	電源コードを熱器具に近づけない コードの皮膜が溶け、火災・感電の原因となることがあります。
	風通しの悪いところや密閉した棚や台などに設置しない 内部に熱がこもり、火災・感電の原因となることがあります。
	重いものを置いたり、上に乗せたりしない 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。 とくにお子様にはご注意ください。
	液晶画面に衝撃を加えない 液晶画面のパネルが割れることがあります。
	酸性・ガソリン性の強い洗剤・溶剤を使用して掃除しない 本体が溶けることができます。

## <電池についての安全上のご注意>

<b>警告</b>	
	電池は乳幼児の手の届く所に置かない 電池を飲み込むと、窒息することがあります。 また消化器官内に留まると潰瘍などの原因となり大変危険です。 ⇒飲み込んだときには、ただちに医師に相談してください。
	電池が液漏れしたときは素手でさわらない ・漏れた液が目に入ると、失明の恐れがあります。 ⇒きれいな水で洗い、ただちに医師に相談してください。 ・皮膚に付着した場合は、炎症など傷害を負う可能性があります。 ⇒炎症などの症状が出た場合は、ただちに医師に相談してください。

## ！注意

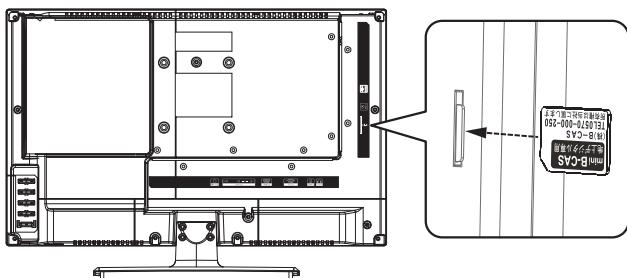
	電池を加熱、火の中に投入しない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は分解しない 電池の発熱事故や破裂、液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池は正しい向きに入れる 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	指定以外の電池を使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	種類の異なる電池や、新しい電池と古い電池を混ぜて使わない 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。
	電池を使い切ったときや、長期間使わないときは電池を取り出す 電池の破裂や液漏れによる火災・けがの原因となることがあります。

## mini B-CAS カードを入れる

地上デジタル放送を視聴するときは、mini B-CAS カードを必ず挿入してください。

- 付属の mini B-CAS カードは、地上デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。
- mini B-CAS カードはテレビ本体に挿入したままご使用ください。
- mini B-CAS カードは使用許諾契約約款が記載された台紙に添付されています。  
開封すると使用許諾契約約款に同意したとみなされますので、開封前に使用許諾契約約款をよくお読みください。
- mini B-CAS カードを破損、紛失したり、盗難にあった場合は、下記までご連絡ください。  
(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL : 0570-000-250 http://www.b-cas.co.jp

テレビ本体の B-CAS カードスロットに、図の方向に挿入します。(奥まで確実に挿入してください)

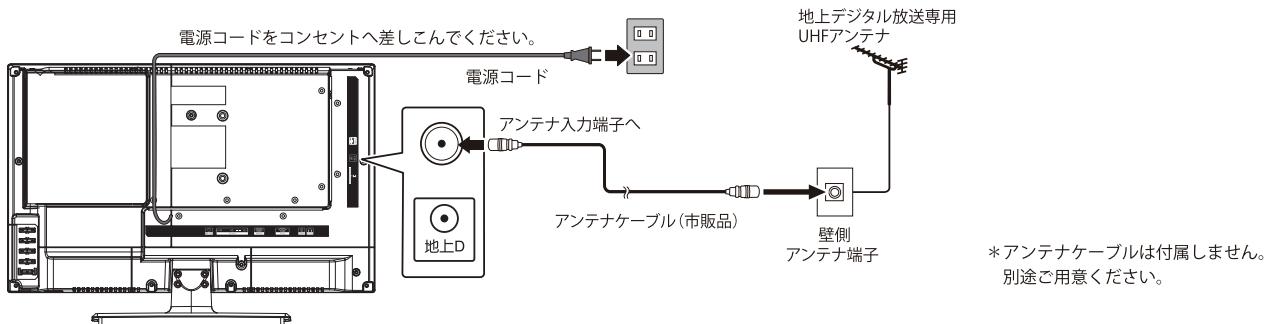


### mini B-CAS カード取り扱い上のご注意

- 破損せしないでください。
- 金属端子部分には手を触れないでください。
- 重いものを乗せたり、踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触ったりしないでください。
- 地上デジタル放送を視聴中に mini B-CAS カードを抜き差しすると故障の原因になるのでやめください。
- 表裏、および挿入方向をよく確認して挿入してください。挿入方向を間違えると地上デジタル放送は視聴できません。
- mini B-CAS カードを抜くときは、テレビ本体の電源プラグを抜き、ゆっくりと引き出してください。

## アンテナと電源コードをつなぐ

アンテナ線の接続方法はアンテナ線の形状によって異なります。下図を参照して接続してください。



### お願い

- アンテナ工事には専門的な知識と技術が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナ線を接続するときは、必ずテレビ本体および接続機器の電源プラグを抜いてください。
- アンテナ線は必ず同軸ケーブル（アンテナケーブル）を使用してください。
- アンテナ線にデジタル機器を近づけないでください。
- ケーブルテレビに接続するときは、伝送方式や接続についてケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 本体背面は熱くなります。絨毯やカーテン、衣服やプラスチック製品など溶けたり燃えたりするような物を付近に置かないでください。変形・溶解・発火する可能性があります。風通しの良いところへ設置してください。
- 電源コードのプラグについて、極性プラグや接地プラグの安全機能を妨げないようにしてください。極性プラグは2本のブレード（端子部分）の一方が他方より幅広くなっているプラグで、接地プラグは2本のブレードに加えて接地用突起があるプラグです。これらの幅の広いブレード（端子部分）や接地用突起は、安全のためについています。
- 電源コードのプラグがコンセントに挿し込めないときは、専門業者に相談してコンセント交換などの対応をしてください。

## リモコンに乾電池を入れる



※単4形乾電池は別売りです。  
ご使用になる前に、別途ご用意ください。

1 フタを外します。

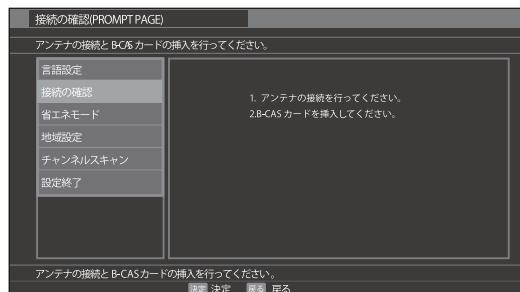
2 電池を正しく入れます。

3 フタを閉じます。

# チャンネル設定 最初の設定

1 電源を入れます。

2 下記画面を表示して初期設定がはじまります。  
メインメニューの「システム」から「設定初期化」  
した後も以下と同様に再設定を行います。  
「言語設定」を日本語・Englishから選び(※本書では  
日本語を選択したものとして進めます)、【決定】を押  
します。  
「アンテナの接続」と「B-CAS カードの挿入」の確認  
をしたら【決定】を押してください。



3 左右ボタンで「省エネモード」を選択し、【決定】を  
押してください。  
「地域設定」を、左右ボタンでご使用になる地域に  
合わせ、【決定】を押してください。



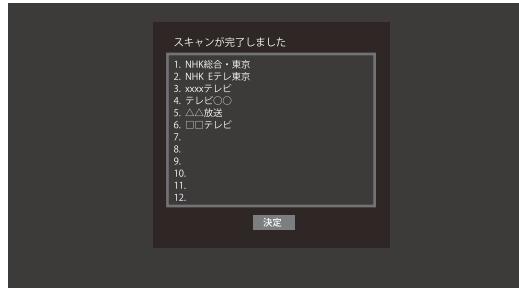
4 スキャン種別は「初期スキャン」、対象周波数は  
「全周波数」を選択して【決定】を押すとスキャンを  
開始します。



5 チャンネルスキャン中・・・



スキャン終了後、受信した放送波を各チャンネルに  
振り分けて表示します。



正常にチャンネルスキャンが行われたら、「終了」で【決定】を  
押して終了です。

スキャン中に放送波が見つからなかった場合は「信号がありません。」  
と表示されます。  
アンテナの接続や受信状況を確認していただき、メインメニュー内に  
ある「チャンネルスキャン」から行ってください。

※チャンネルが表示されない場合は次を確認してください。

- ・アンテナが正しく接続されているか
- ・受信レベルは十分か

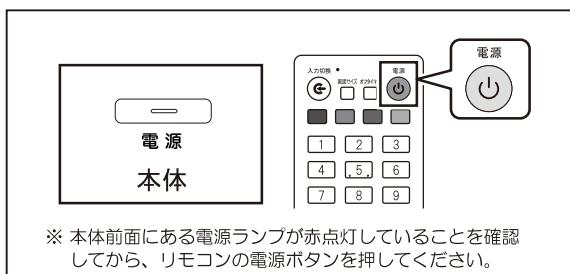
※最初にチャンネルスキャンを行うと、映りの悪い放送局がチャンネルに  
割り当てられることがあります。  
これは他地域の同じチャンネル（放送局）を受信していることによって  
おこります。

同じチャンネルを複数受信している場合は、メインメニュー内にある  
「チャンネル表示／選択」設定にて、映りの良いチャンネル（放送局）  
を数字ボタンを割り当ててください。

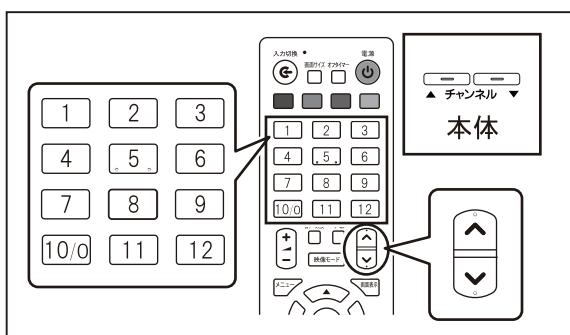
# テレビの視聴と設定

## ■ テレビを視聴する

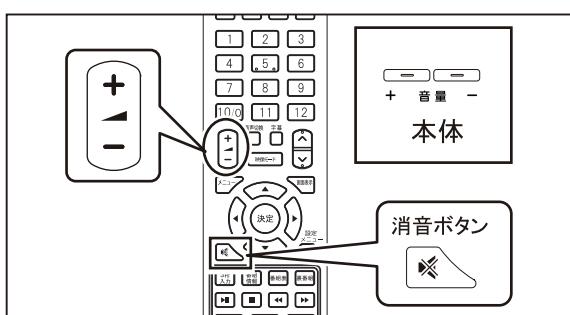
### 1 電源を入れます。



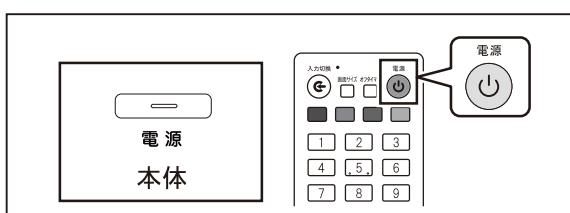
### 2 チャンネルを変更します。



### 3 音量を調整します。



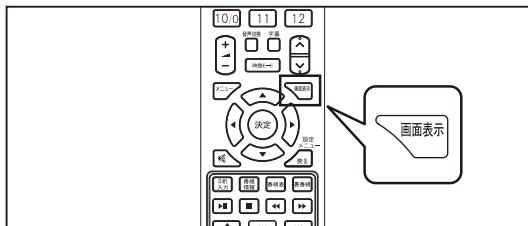
### 4 電源を切ります。



※ 長期間ご使用にならない時は、電源プラグをコンセントから抜き、完全に電力を切ってください。

## ■ 画面表示

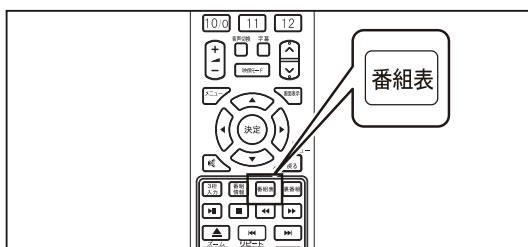
ボタンを押すと、視聴中のテレビ局名、番組の情報や時刻などが画面最上部に表示されます。再度押すごとに解除できます。



## ■ 番組表表示

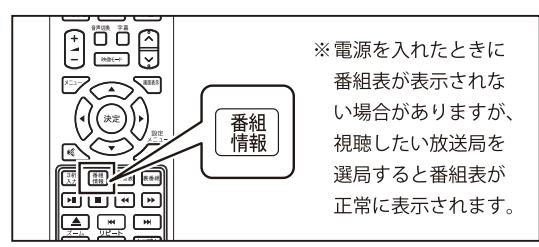
地上デジタル放送視聴中にボタンを押すと、番組表が表示されます。もう一度押すか「戻る」ボタンを押すと表示が消えます。方向ボタン、4つのカラーボタンでチャンネルや日付、時間帯の切換え、録画予約などの操作が行えます。番組表は1週間先の情報まで取得できます。

※ 番組表を取得するまで時間がかかる場合があります。その間は番組表の操作ができなかったり、視聴中の局以外の番組表に「プログラムの情報がありません」と表示されることがあります。その場合は、しばらくお待ちいただくか、左右ボタンでチャンネルを選択し【決定】ボタンを押すと番組表情報が取得されます。



## ■ 番組情報表示

地上デジタル放送視聴中にボタンを押すと、番組情報が表示されます。

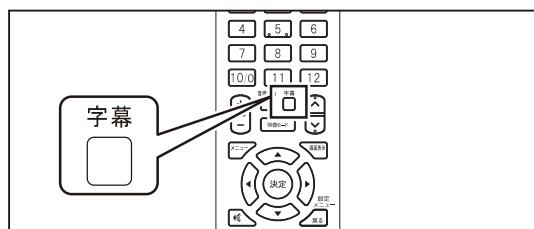


# テレビの視聴と設定

## ■ 字幕表示

【字幕】ボタンを押すと、オフ/第1言語/第2言語の選択項目が表示され、【上下】ボタンで選択し【決定】ボタンで決定します。

※字幕は、字幕データのある放送のみ表示されます。  
視聴している放送が字幕に対応していない場合は  
字幕が表示されません。  
※メインメニューからも切り換えることができます。



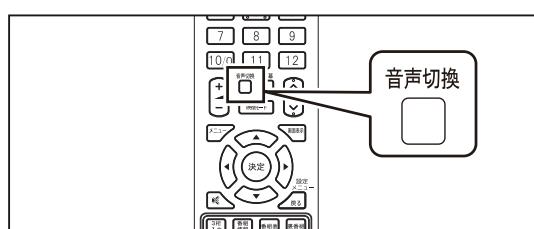
## ■ 音声切換

視聴している地上デジタル放送が音声多重放送番組の場合には、音声切換ボタンと方向ボタンで音声を切り換えることができます。

上下ボタンで切換：オーディオ1→オーディオ2…  
(主音声 ⇄ 副音声)

左右ボタンで切換：ステレオ→右音声→左音声…

※視聴している放送が音声切換（音声多重放送等）に対応していない場合は切り換わりません。

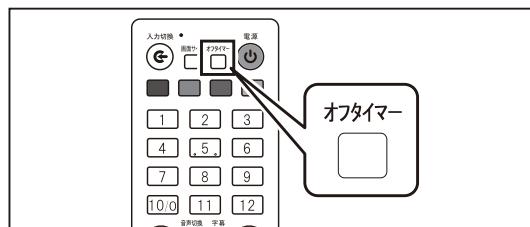


## ■ オフトイマー機能

オフトイマーボタンを押すと、オフトイマー選択が画面左上に表示されます。

【上下】ボタンでお好みのタイマー時間を探し、【決定】ボタンで決定します。

テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。



オフ/30分/60分/120分/180分  
※オフはタイマー設定無しの通常状態です。

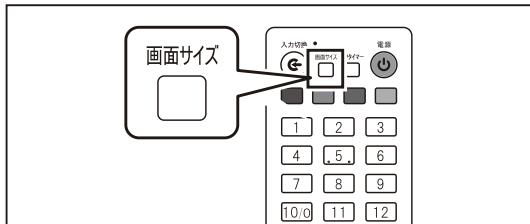
## ■ 画面サイズ設定

画面サイズボタンを押すと、画面表示のサイズ選択が画面左上に表示されます。

【上下】ボタンでお好みの画面サイズを選び、【決定】ボタンで決定します。

画面サイズ：自動/4：3/映画/ワイドスクリーン

※適用できる画面サイズ項目だけが表示されます。  
適用できない項目は表示されません。



## ■ 映像モードの変更

映像モードボタンを押すと、映像モード選択が画面左上に表示されます。

【上下】ボタンでお好みの映像モードを選び、【決定】ボタンで決定します。

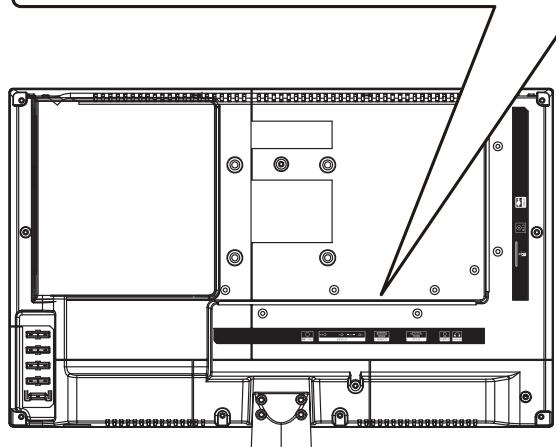
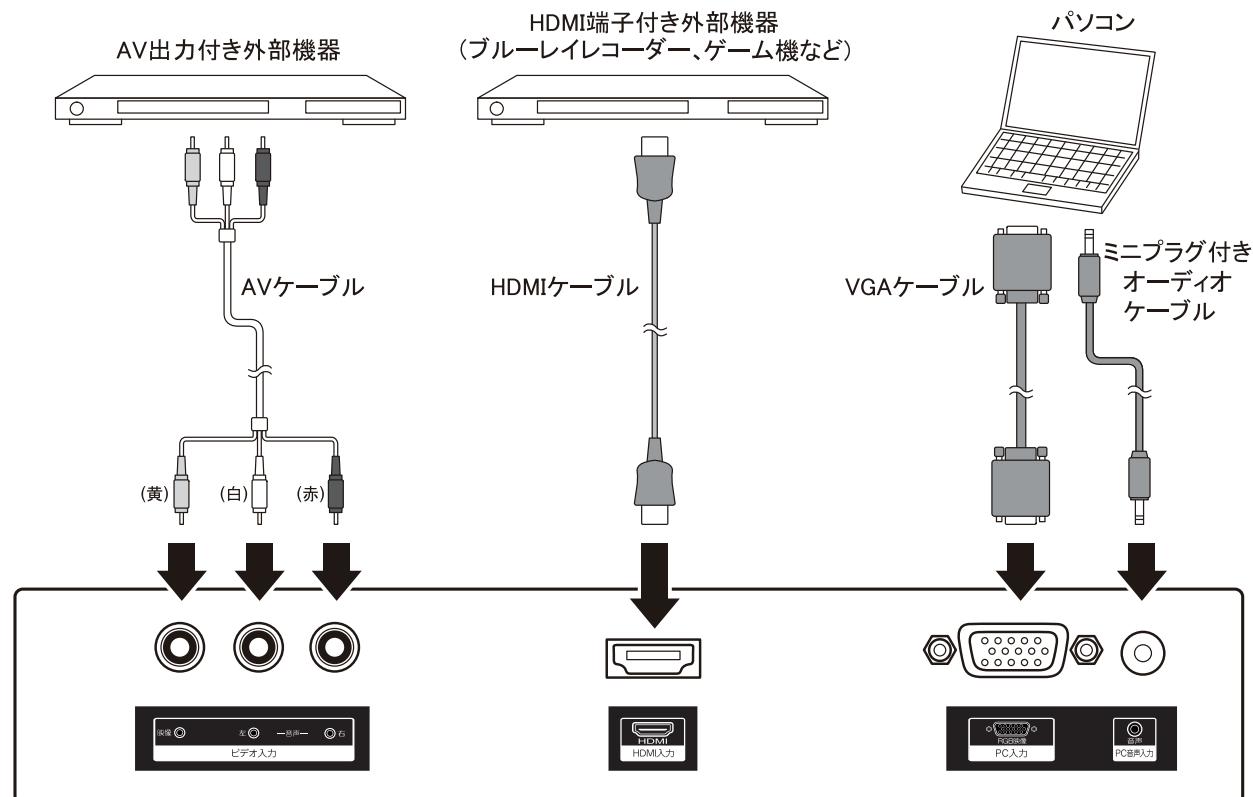


映像モード：標準/スポーツ/映画/ゲーム/鮮明/温和/ユーザー

※「映像モード：ユーザー」はメインメニューにて設定した“明るさ”、“コントラスト”、“シャープネス”などの視聴設定が有効になります。

# 外部機器と接続する

本製品の背面にある各種接続端子と外部機器を接続することができます。



## ビデオ (AVケーブル) で接続する

- 接続後、リモコンの入力切換ボタンを押し、「ビデオ」に切り換えてください。
- 対応している画像の大きさ（レゾリューション）は「480i」です。  
合わないものについては視聴できないことがあります。

## HDMIケーブルで接続する

- 接続後、リモコンの入力切換ボタンを押し、「HDMI」に切り換えてください。
- HDMI端子付機器との接続は、HDMI認証済みのケーブルをご利用ください。
- HDMI機器との相性により音声が出ない場合があります。
- 当製品のHDMIバージョンは「1.2」です。機器間のリンク機能には対応しておりません。

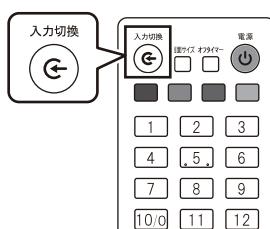
## パソコンを接続する

- 接続後、リモコンの入力切換ボタンを押し、「PC入力」に切り換えてください。

※映像が正常に受信できない場合は、出力機器側の設定を確認してください。  
※ヘッドホン端子にヘッドホンやイヤホンが接続されていると本体スピーカーから音声がoutputされません。

## 接続時のご注意

- ・ケーブルを接続するときは、テレビ本体および接続する機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ケーブル接続については、接続する機器の取扱説明書もご確認ください。
- ・接続した機器は入力切換を行うと、テレビに映すことができます。



- ①入力切換ボタンを押すと、  
入力方法が順番に切り換わります。
- ②任意の入力方法が表示されたら、  
そのままお待ちください。  
自動的に切り換わります。

## 別売のUSBハードディスクと接続する

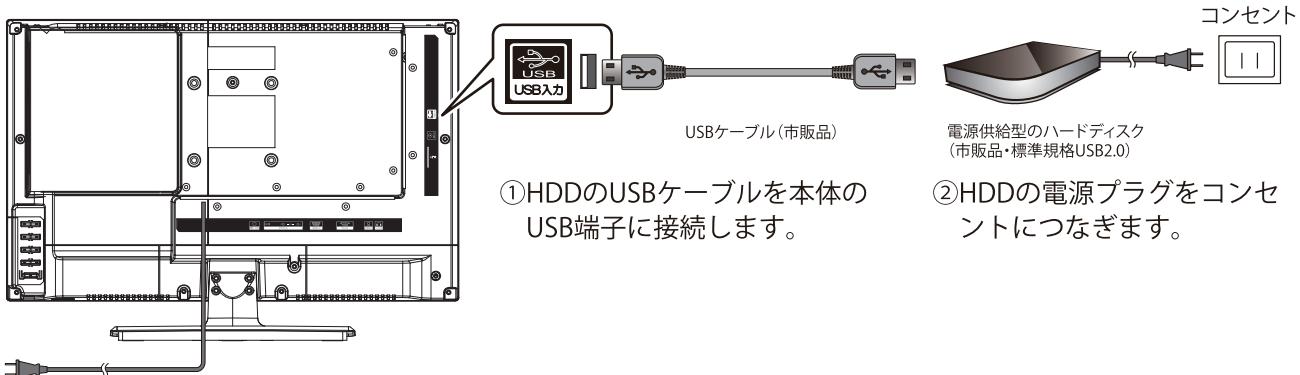
本製品で番組を録画するためには、別売のUSB接続ハードディスク（HDD）が必要です。

本体にはハードディスクを内蔵しておりませんのでご注意ください。

①ハードディスクのUSBケーブルを本体背面のUSB端子へ接続します。

②ハードディスクの電源プラグをコンセントに差し込みます。

※ハードディスクの電源がオフの状態で接続してください。



③テレビ本体とハードディスクをUSBケーブルで接続後、ハードディスクの電源をオンにします。

④リモコンの【メニュー】ボタンを押して「録画設定」→「HDD設定」を選択し、【決定】ボタンを押します。

※本製品がハードディスク(HDD)を接続後に読み込み、認識するまで多少時間がかかることがあります。

P14の「各種設定」の項にも説明がございますので、ご参考ください。

⑤上下ボタンでハードディスク(HDD)を選択し【赤】色のボタンを押し、HDDフォーマットを行います。  
フォーマット後は【戻る】及び【メニュー】ボタンで元の画面に戻ります。

## ハードディスクのフォーマット

1 はじめて接続するハードディスクの場合、「ハードディスク(HDD) 設定」の画面にてリモコンのカラーボタン【赤】を押してフォーマットを行います。

※既に録画済みの番組やデータがあるハードディスクをフォーマットすると、保存データが消去されますのでご注意ください。



2 フォーマットに成功したら、【戻る】及び【メニュー】ボタンで元の画面に戻ります。

### ◎ハードディスクの取り外しかた

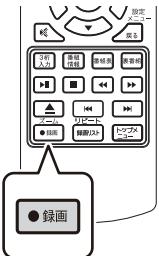
- ・ハードディスク及びテレビ本体の電源をオフにしてから取り外してください。
- ・再生中や録画中など、ハードディスクを使用中に取り外すとハードディスクが破損して使用できなくなることがありますのでご注意ください。

# 録画 直接録画と予約録画

## ■見ている番組を直接録画

### 1. 視聴中の番組を録画する。

録画したい番組を選局してリモコンの【録画】ボタンを押します。



「録画を開始しますか？」のメッセージが表示されます。【方向】ボタンで「はい」「いいえ」のどちらかを選択し、【決定】ボタンを押すと録画を開始します。

### 2. 録画を停止する。

録画中にリモコンの【■】(停止)ボタンを押すと「録画を停止しますか？」とメッセージが表示されます。「はい」を選択し【決定】ボタンを押すとその時点までの録画が保存されます。

- ※他の操作(入力切換)を行う場合も録画停止確認メッセージが表示され「はい」を選択すると録画を停止します。
- ※録画中は、他番組の視聴はできません。
- ※録画中は一部操作ができません。
- ※録画中でも、パーティション設定した録画媒体(HDDなど)の容量が不足した場合には、自動的に録画が停止します。

## ■録画予約

### 番組表から番組を選択して録画予約する。

リモコンの【番組表】ボタンを押して、方向ボタンにて(左右:テレビ局、上下:放送時間)録画したい番組を選択し【決定】ボタンを押すと「番組情報」になります

【方向】ボタンで「録画予約」を設定、【決定】ボタンを押すと「録画予約」画面が表示されます。  
※1.【録画】を選択し【決定】ボタンを押すと予約内容が保存されます。

※2.予約モード、開始時間、終了時間、モード(繰り返し等)などの設定が行えます。

また、番組表画面で番組を選択中に、【録画】ボタンを押すことで予約の設定をすることも出来ます。

※視聴予約…地上デジタル放送を視聴中に、視聴予約を設定した時間になると、予約設定したチャンネル・番組に自動的に切り換わります。録画はされません。

また、電源オフになっているときは無効となります。

※同時に複数の番組を視聴・録画することはできませんので、時間の重複する視聴・録画予約・視聴予約はできません。

※録画開始と終了は番組表データをもとに行いますが、番組開始終了と数秒間ズレが生じることがあります。また、放送時間が連続している複数の番組を予約録画した場合も、先に録画を終えた番組の処理と、次の番組の録画開始の処理のため、あとに録画された番組の冒頭数秒が正しく録画されていない場合があります。番組冒頭を漏らさずに録画するには、録画予約登録時に、録画開始時刻を1分早く設定変更するのが有効です。

## ■録画予約ができない場合

### 下記の場合には予約録画ができません。

- ・予約時間が重複している場合  
⇒いずれかの録画予約、または視聴予約をキャンセルしてください。
- ・録画予約時に設定していた録画用の記録メディアが接続されていない場合。  
⇒録画予約時に設定していたメディアを接続するか、予約を直してください。
- ・接続されているハードディスクの容量が不足している場合  
⇒他のハードディスクを接続してください。  
⇒既に録画されているファイルを削除してください。
- ・受信レベルが低下している場合  
⇒アンテナ線や入力端子の接続、外部アンテナなどをご確認ください。

# 録画した番組を再生する 録画/予約リストの確認と削除

## ■録画した番組を見る

- ①リモコンの【録画リスト】ボタンを押します。



- ②「録画リスト」が表示されます。【方向】ボタンで再生したい番組を選択し【決定】ボタンを押します。

※録画中に録画済みの他番組の再生はできません。  
※再生中は入力切換やチャンネル操作などはできません。  
※再生中に【画面表示】ボタンを押すと再生中の番組の残り時間ほかの情報を確認することができます。  
※表示は時系列でソートされます。

## ■録画/録画リストの確認と削除

- ①リモコンの【録画リスト】ボタンを押します。  
録画リスト一覧の確認ができます。



- ②削除する場合は、録画リストから【方向】ボタンで番組を選択し【赤】ボタンを押すと「番組を削除しますか?」とメッセージが表示されます。

- ③「はい」を選択し、【決定】ボタンを押すと削除されます。

※一度削除した録画データは復旧することが出来ませんのでご注意ください。

## ■再生中のリモコン操作

再生中は下記のリモコン操作ができます。



再生中に一時停止と再生を切り替えます。  
巻戻し/早送り状態から再生に戻ります。



再生を停止します。



押すたびに ×2 → ×4 → ×8 → ×16倍速で  
巻戻し再生ができます。



押すたびに ×2 → ×4 → ×8 → ×16倍速で  
早送り再生ができます。



リピート再生、字幕表示の設定と録画リスト中の何番目か、及び再生時間/録画時間の表示をします。



リピート再生の設定：表示なし(リピートしない), 単(再生中の番組のみ), 全数(録画リスト中全て), ランダム(再生中の番組含む録画リスト内、無作為に全て)から選べます。



録画番組が字幕放送のとき、字幕表示の有無が選べます。※放送自体に字幕データの無い場合は表示されません。

※再生を停止または番組最後まで再生/早送りするとテレビ放送画面に戻ります。

※「録画リスト」の画面から通常のテレビ視聴ボタンに戻る場合には【戻る】ボタンを押してください。

## ■予約した番組の確認と削除

- ①リモコンの【メニュー】ボタンを押します。

【メニュー】ボタン⇒「録画設定」⇒「予約リスト」「予約リスト」が表示されます。  
リモコンのカラーボタンで一覧を切り替えます。

【青ボタン】…視聴予約一覧

【緑ボタン】…録画予約一覧



- ②削除したい予約がある場合は、上下ボタンで選択し【決定】ボタンを押すと「予約」が表示されます。

- ③上下ボタンで「削除」を選択し、【決定】ボタンを押すと予約が削除されます。

【戻る】,【メニュー】ボタンで視聴画面に戻ってください。

# 録画の制限事項

- ・本製品は、受信中の地上デジタル波放送を、視聴しながらの録画、または予約録画することができます。
- ・録画時間の目安は番組のデータ量によって録画可能時間は変わります。
- ・本製品で使用できるHDDの容量は2TBです。  
※データ転送方式が2013年現在の規格から変更されたHDDでは使用できない場合があります。
- ・ビデオやパソコンなど外部入力の映像などを記録することはできません。テレビの録画のみ可能です。
- ・本製品で録画したデータは、パソコンなどで使用や視聴をしないでください。
- ・番組表は1週間分取得できます。
- ・同じ時間帯に重複した録画をすることはできません。
- ・本機へ接続して仕様するUSBで接続するハードディスク(HDD)に録画する際は、事前に試し録画をして正しく録画できることを確かめてください。
- ・著作権保護のため本機で録画した番組データは移動や複製をすることはできません。
- ・本製品で録画した番組は、本機でのみ視聴することができます。同機種でも視聴できません。
- ・本製品の故障などの理由により修理や交換をした場合には、すでに録画していた録画データが視聴できなくなることがあります。
- ・本製品にて録画した番組データについては、個人的またはこれに準ずる限られた範囲内で楽しむ以外は、著作権法上権利者に無断で使用することはできません。禁止行為には、無料動画サイトのほか、インターネット上で公開することなども含みます。
- ・著作権法に違反すると刑事処罰を受ける場合もありますので自己責任のもとでご利用ください。なお著作権法違反によって生じた損害に関して弊社は一切の責任を負いません。

## ■ ハードディスク(HDD)

- ・本製品で使用できるハードディスク(HDD)は、DVDディスク等と違い半永久的に使用/保存出来る記録メディアではありません。
- ・録画した記録メディアが物理的に破損したり、内部のデータが損傷することで録画した番組が再生できなくなる可能性があります。  
ディスクなどへ恒久的に記録しておきたい番組を録画する場合には複製コピーや移動ムーブができるCPRM対応・レコーダー等の使用をお勧めします。
- ・物理的な衝撃(落下、重量物を本製品にぶつけるなど)を与えないでください。
- ・テレビや棚の上、揺れる場所など不安定な場所で使用しないでください。
- ・分解や変形をさせないでください。磁気を近づけないでください。
- ・電磁波が出ていると思われる場所の付近で使用しないでください。
- ・高温になる場所(自動車内、直射日光の当たる窓際など)で使用や放置をしないでください。高温になる場所で使用すると故障の原因となりますので、風通しの良い場所へ設置してお使いください。

## ■ 注意事項

※本製品で使用した記録メディアを本機以外と接続しても、録画した番組を視聴できません。また、本製品へ録画済みメディアを接続しても再生できません。

※記録メディアを使用中(読み込み中)に本製品から取り外すと、データが破損したり、以降の録画・再生が正常に行えなくなることがありますのでご注意ください。

※記録メディアを取り外す場合には、テレビ本体の電源をオフにしてから取り外してください。

※USBハブなどを使用しないで下さい。複数台のハードディスクを接続しての使用はできません。

※録画した番組を再生すると、映像と音声が多少ずれる場合がありますので、ご了承ください。

※本製品は風通しの良い場所へ設置してお使いください。

# 各種の設定

【メニュー】ボタンを押すとメインメニューが表示されます。リモコンの「決定ボタン」、「方向ボタン」、「戻る」ボタンで操作し、ここから各種設定を変更することができます。  
※録画データの再生中には行えません。



メインメニュー内の「チャンネル」を選択すると、下記の各種設定/確認をおこなうことができます。  
入力ソースが「テレビ」のときのみ操作できます。

チャンネル	設定項目	説明
受信レベル	放送波	放送波が地上デジタル放送であることを表示します。
	受信周波数	受信中のチャンネル周波数を表示します。
	ネットワーク名/放送局名 /アンテナレベル	現在視聴中の放送の受信状態が確認できます。
チャンネルスキャン	スキャン種別	初期スキャン：現在のチャンネル登録情報を初期化してチャンネルスキャンを行います。 再スキャン：現在のチャンネル登録情報に追加する形でチャンネルスキャンを行います。
	周波数	全周波数：ケーブルテレビ（パスマッチ方式）などを含めたチャンネルスキャンを行います。 UHF：地上デジタル放送波のみチャンネルスキャンを行います。
	地域	お住まいの地域・都道府県を設定してください。
	スキャン実行	「決定」ボタンを押すと上記の設定でチャンネルスキャンを行います。
地上デジタル放送 リモコン設定		チャンネルスキャンをし、各チャンネルに振り分けた放送局を一覧表示します。 上下ボタン：チャンネルを選択 左右ボタン：チャンネルの受信/スキップ表示切り換わりますが、本製品では使用しません。 数字ボタン：上下ボタンで選択した放送局に、数字ボタンのチャンネルを割り当てます。 決定ボタン：変更の更新・終了。メインメニュー「チャンネル」の画面に戻ります。「戻る」を押すとメインメニュー画面に戻り他の設定項目が左右ボタンで選べます。「メニュー」を押すとメインメニュー表示を消せます。  ※チャンネルスキャンを行うと、まれに映りの悪い放送局がチャンネルに割り当てられることがあります。 これは他地域の同じチャンネル（放送局）を受信していることによっておこります。 同じチャンネルを複数受信している場合は 設定にて、映りの良好なチャンネル（放送局）に数字ボタンを割り当ててください。



視聴に関する各種設定をおこなうことができます。

視聴設定	設定項目	設定詳細	説明
映像設定	映像モード	[設定項目] 標準・スポーツ・映画・ゲーム・鮮明・温和・ユーザー	左右ボタンで映像モードを切り替えます。「ユーザー」設定を選択時は、明るさ、コントラスト、シャープネス、カラー、バックライト、ノイズリダクション、色温度を設定できます。※色合いは固定。
	明るさ	[設定範囲] 0 ~ 100	明るさを0（暗い）～100（明るい）の範囲で調整します。
	コントラスト	[設定範囲] 0 ~ 100	コントラストを0（弱）～100（強）の範囲で調整します。
	色あい	固定	
	シャープネス	[設定範囲] 0 ~ 100	シャープネスを0（ソフト）～100（シャープ）の範囲で調整します。
	カラー	[設定範囲] 0 ~ 100	色の濃さを0（薄）～100（濃）の範囲で調整します。
	バックライト		液晶パネルのバックライトの照度を0（弱）～100（強）の範囲で調整します。
	ノイズリダクション	[設定項目] オフ・自動・低・中・高	ノイズを低減します。ノイズが強く出ていると画像表示処理が遅くなり正常な視聴ができなくなる場合があります。
	色温度	[設定項目] 標準・寒色・暖色	画面色調をノーマル（通常色調）、クール（寒色調）、ウォーム（暖色調）から選択できます。
	リセット	映像モード内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。	
音質設定	音声モード	[音声モード] 標準・映画・ニュース・音楽・ユーザー	音声モードを切り替えます。「ユーザー」設定を選択時は、周波数域別に強弱を設定できます。消音中に音声モードを変更すると消音を解除します。
	自動ボリューム	[設定項目] オン・オフ	チャンネル変更時、ソース切換時などの音量変化を調整します。
	スピーカーバランス	[設定範囲] -50 ~ 50	左右のスピーカーから出力する音声を調整します。 -50（画面に向かって左側のみ）～0（左右均等に出力）～50（右側のみ）
	リセット	音声モード内の変更した項目を工場出荷時の状態（初期状態設定）に戻します。	
省エネモード	[設定項目] オフ・低・中・高	消費電力の節約切換-画面照度を抑えます。	
字幕表示設定	[設定項目] オフ・第1言語・第2言語	視聴している番組が字幕放送の場合に、字幕を表示するかどうかの設定ができます。※放送を行っていない場合は表示しません。	

# 各種の設定



製品に関する各種設定をおこなうことができます。

機器設定	設定項目	説明
同軸ケーブル 音声出力設定	[ 設定項目] オフ・PCM・自動	本体側面の同軸音声端子から出力するデジタル音声信号の出力形式を設定できます。 OSD (On Screen Display) 画面に表示する各種画面を表示する時間を設定します。
パスワード変更		設定中の4桁数字の暗証番号(初期設定は"0000")を入力し、「決定」を押すと新たな暗証番号設定画面に変わります。新たに設定する4桁数字の暗証番号を入力後、同じ番号を再入力し決定を押すとパスワード変更終了になります。
オフトイマー設定	オフトイマー 無操作時 無信号時	自動的に電源が切れる(主電源オンの待機状態)タイマー機能を各種設定できます。 オフトイマー：オフ(設定無し),30分,60分,120分,180分から選択できます。 無操作時：一定時間操作がない場合に待機状態になるようタイマーを「はい」,「いいえ」から設定します。 無信号時：一定時間 テレビ画面に信号が無い場合に待機状態になるようタイマーを「はい」「いいえ」から設定します。



製品に関する各情報を確認することができます。

システム情報	確認項目	説明
言語設定	メニュー言語	メインメニューや録画リストなど、システムに関する画面表示を英語か日本語か選べます。
設定初期化	設定初期化	4桁の暗証番号を入力することで、工場出荷時の状態にリセットできます。メインメニューでの設定値のほか、チャンネル設定もリセットされます。 ※工場出荷時の暗証番号は"0000"で設定されています。
システム情報	システム情報	通常のテレビ視聴時には使用しません。 アップデートが必要な場合に使用します。



録画用に接続した記録媒体の設定や確認をすることができます。

録画設定	確認項目	説明
HDD設定	HDD管理	録画用記録媒体のフォーマットを行います(赤ボタン)。また、接続中の記録媒体の容量と空き容量を表示します。
録画設定	録画設定	録画用に設定した記録媒体の詳細設定・変更を行います。 市販ケーブルを使用し、複数の記録媒体の接続時に録画に優先使用する媒体選択を行えます。 ダイレクト録画時間が「1時間」～「6時間」になってる場合は「番組終了」に変更してください。
予約リスト	録画予約一覧 視聴予約一覧	予約中データを、放送日・放送開始時刻・放送局・番組などの情報とともに一覧表示します。 方向ボタンでデータを選択し、決定ボタンを押すと予約情報を表示し、予約内容の確認・変更・削除が出来ます。
録画リスト	録画番組一覧	録画済みデータを、放送局・番組名・録画日時時刻の情報とともに録画順(上から新しい順)に一覧表示します。方向ボタンでデータを選択し、決定ボタンを押すと再生を開始します。 ※リモコンの「録画リスト」ボタンと同機能。

# 再生に関する注意とお願い

## ■ ディスクの取り扱いに関する事

- 再生面には手を触れないでください。
- ディスクに紙やシールを貼らないでください。



- ディスクについた指紋やホコリなどの汚れは、画像の乱れや音質低下の原因となります。  
やわらかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取り、いつもきれいにしておいてください。
- 汚れがひどい時は、水で少し湿らせた柔らかい布で軽く拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジン、アナログ式レコード用クリーナー、静電防止剤などは絶対に使用しないでください。  
ディスクを傷める原因となります。

## ■ ディスクの保管に関する事

- 直射日光の当たる場所や、湿度の高い場所には保管しないでください。
- 浴室や加湿器のそばなど、湿気やホコリの多い場所には保管しないでください。
- ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると変形する原因になります。

## ■ 再生できるディスク

本製品では、以下のディスクが再生できます。※ 12cmのディスクのみ対応

ディスクの名称	内 容
DVDビデオ	映画などの市販ソフト
DVD-R/RW、CPRM ※1	地上デジタル放送などを録画したディスク
音楽CD	音楽などの市販のソフト
CD-R/RW	音楽CD形式のディスク

※1 ファイナライズ処理をおこなわないと再生できません。詳しくはディスクに記録をおこなったDVD / CDレコーダーやパソコンの取扱説明書をご覧ください。

※2 コンパクトディスク (CD) 規格に準拠していない、コピー・コントロールCD (CCCD)などのディスクは、本製品で再生できない場合があります。

- 上記のディスクであっても本機との相性、データの作り方によっては再生できない場合があります。
- 地上デジタル放送を録画したDVDについては、相性により再生できない場合があります。
- 最新の映画 DVD等の市販ディスクについては、高度な処理を要求するものがあり、一部再生できないものがありますのでご了承ください。

## ■ 結露について

- 結露はディスクや本製品を傷める原因になります。

「結露」が起きそうな場合は、本製品をすぐに使用しないでください。

「結露」はこんな時におこります。

- 本製品を寒い所から急に暖かい所に移動した時。
- 暖房を始めたばかりの部屋やエアコン等の冷風が直接あたる所で使用した時。
- 夏季に冷房のきいた部屋で使用した時。
- 湯気が立ちこめる等湿気が多い所で使用した時。

### 「結露」が起きた場合

本製品の温度が上がり、結露が取れるまで1~2時間放置してください。

## ■ リージョンコードについて

本製品はリージョンコード「2」また「ALL」のDVDに対応するよう設計されています。リージョンコードが異なるとそのDVDは再生することができません。下記のマークが、DVDのパッケージに記載されている事をお確かめください。



一般的に、DVDビデオディスクは「タイトル」という大きな区切りと「チャプター」という小さな区切りに分かれています。音楽用CDは「トラック」で区切られています。

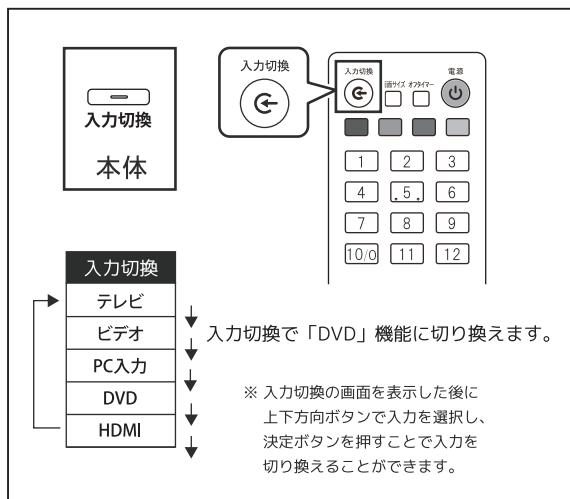
タイトル : DVDビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。  
チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとに、さらに小さく区切ったもの。  
トラック : 音楽用CDの内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトルやチャプター、トラックには順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」「チャプター番号」「トラック番号」といいます。※ディスクによっては、各々の番号が記録されていないものもあります。

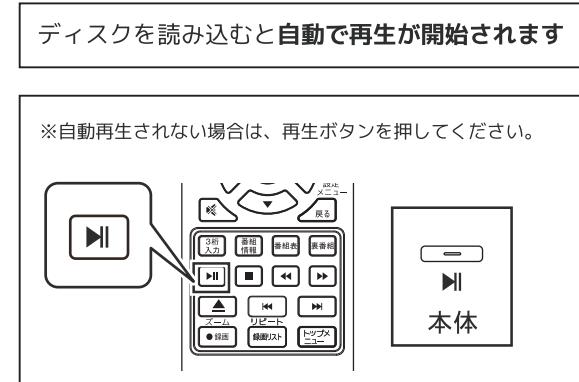
# ディスクの再生

## ■ DVDを見る/CDを聴く

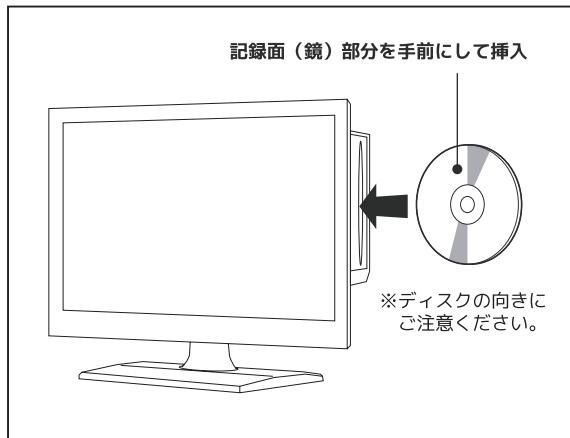
### 1 機能を「DVD」に切り替えます。



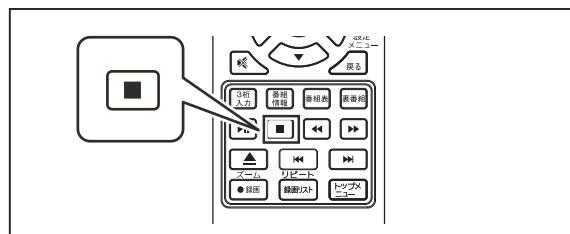
### 3 ディスクの再生。



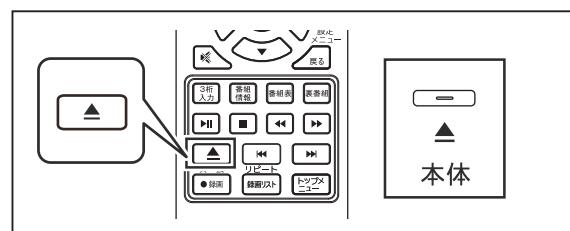
### 2 ディスクを挿入します。



### 4 再生を停止します。



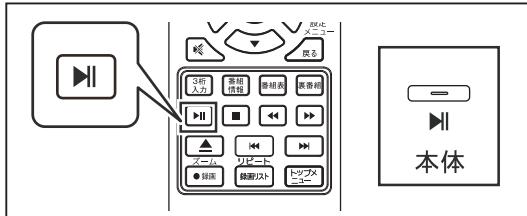
### 5 ディスクを取り出します。



# ディスク再生時の操作

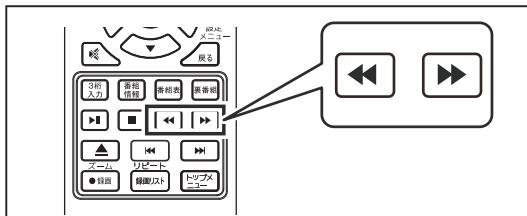
## ■ 再生/一時停止

再生中にボタンを押すと、再生を一時停止します。  
停止中にボタンを押すと再生を再開します。



## ■ 早送り/早戻し

再生中に早送り▶▶ 早戻し◀◀ ボタンを押すと、  
早送りまたは早戻し再生を行います。  
速度はボタンを押すたびに変わります。

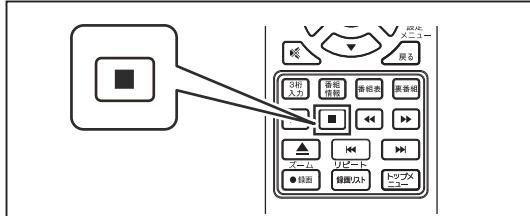


通常再生→2倍→4倍→8倍→16倍→32倍

## ■ 停止

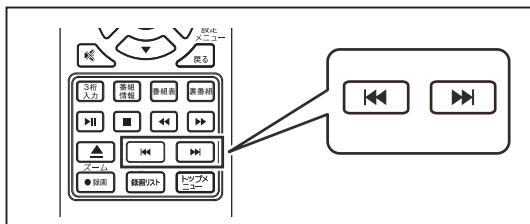
再生中にボタンを押すと、再生を停止します。  
この状態で再生/一時停止ボタンを押すと再生を再開  
します。  
※一部ディスクでは頭から再生される場合があります。

再生中にボタンを押し再生を停止した後、更にボタン  
を1回押すと完全に停止します。



## ■ スキップ次/前

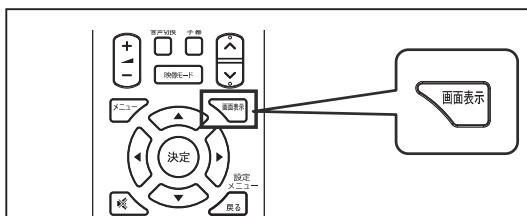
再生中にスキップ次▶▶ スキップ前◀◀ ボタンを押す  
と、前後のチャプター/トラックに移動します。



## ■ 画面表示

再生中にボタンを押すと、再生中のディスクの情報  
が表示されます。  
表示内容はボタンを押すたびに変わります。

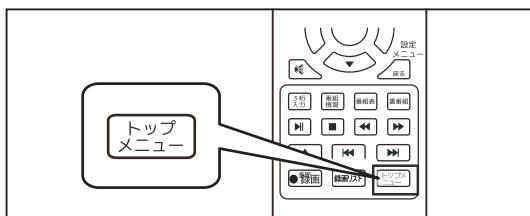
※ディスクにより表示される内容は異なります。



## ■ トップメニュー

ボタンを押すと、ディスクのトップメニューの画面  
に移動します。

※ディスクに収録されている内容や記録状況により  
利用できない場合があります。

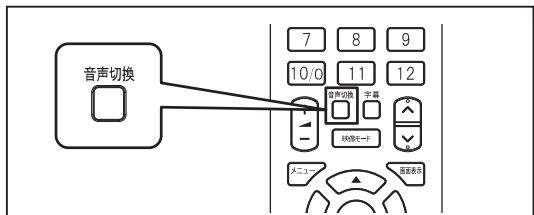


## ディスク再生時の操作 (つづき)

### ■ 音声切換

再生中にボタンを押すと、音声が切り換わります。切り換え可能な音声が複数収録されている場合は、ボタンを押すたびに音声が切り換わります。

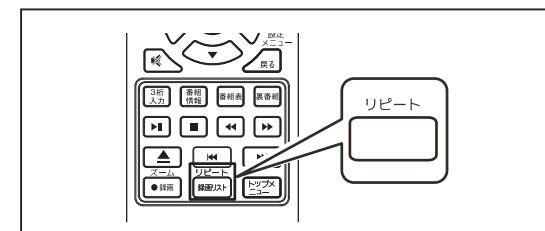
※切り換え可能な音声が収録されていないディスクでは利用できません。



### ■ リピート再生

再生中にボタンを押すと、繰り返し再生ができます。ボタンを押すたびにリピートの種類が変わります。

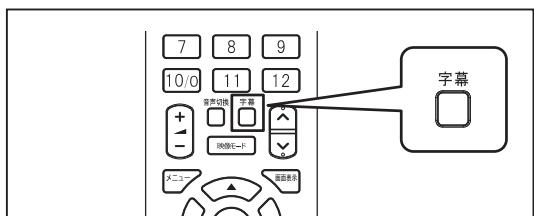
※ディスクによりリピートの種類が異なります。



### ■ 字幕切換

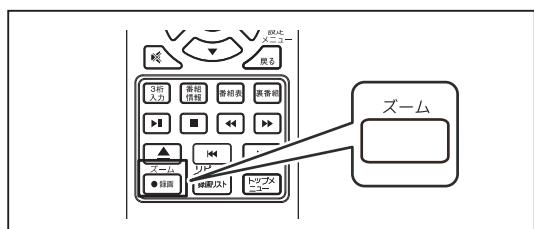
再生中にボタンを押すと、字幕が切り換わります。切り換え可能な字幕が複数収録されている場合は、ボタンを押すたびに字幕が切り換わります。

※切り換え可能な字幕が収録されていないディスクでは利用できません。



### ■ ズーム

再生中にボタンを押すと、表示倍率が変更します。ボタンを押すたびに倍率が変わります。拡大表示中は、方向ボタンで表示の位置を移動できます。

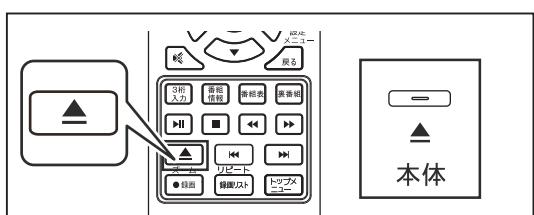


通常 → 2倍 → 3倍 → 4倍 → 1/2 → 1/3 → 1/4

### ■ ディスク取り出し

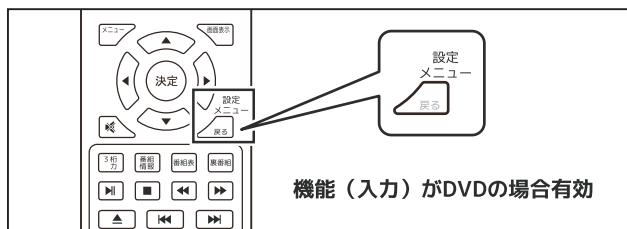
ボタンを押すと、中のディスクが取り出されます。もう一度ボタンを押すと、再度ディスクが挿入されます。

※取り出されたディスクを、押して再挿入しないでください。



## ディスク再生の設定

入力切換が「DVD」のとき【設定メニュー】ボタンを押すとDVD設定が表示されます。  
ここからDVD設定を変更することができます。



DVD設定メニュー内の「一般設定」を選択すると、下記の各種設定をおこなうことができます。

一般設定	設定項目	説明
TV画面※	ノーマル/PS	4:3 元の映像の大きさで表示されるが左右の部分が切り取られる。
	ノーマル/LB	4:3 元の映像より小さく表示され上下に黒い部分が表示される。
	ワイド	16:9 ワイド表示される。 ※一部ディスクでは正常に動作しない場合があります。
画面案内言語	英語	設定や操作時に表示される言語を英語または日本語に設定できます。
	日本語	
スクリーンセーバー	オン	スクリーン保護機能です。「オン」に設定すると、映像及び音声の動作が無く一定時間経過するとスクリーンセーバーが作動します。
	オフ	
ラストメモリー	オン	レジューム機能です。「オン」に設定すると、電源をオフにしても次に再生ボタンを押した時に続きから再生されます。※一部ディスクでは正常に動作しない場合があります。
	オフ	

※TV画面設定は、再生を停止した状態で変更してください。



DVD設定メニュー内の「初期設定」を選択すると、下記の各種設定をおこなうことができます。

初期設定	設定項目	説明
音声設定	ディスク再生時の音声言語を選択することができます。	
字幕設定	ディスク再生時の字幕言語を選択することができます。	
ディスクメニュー	英語	ディスクメニュー言語を選択することができます。
	日本語	
ペアレンタル	レベル1	DVDソフトのペアレンタル（視聴制限）のレベルを設定できます。
	レベル2	
	レベル3	暴力的な映像を含むディスクには、視聴する人の年齢によって視聴を制限できるようレベル設定されています。
	レベル4	
	レベル5	
	レベル6	※適切な制限レベルは実際にお客様ご自身で動作させてご確認ください。
	レベル7	※ペアレンタル（視聴制限）機能が作動しているか確認してください。
	レベル8（アダルト）	※一部ディスクでは機能が効かない場合もございます。
パスワード変更	ペアレンタル機能の設定に使用するパスワードを変更できます。 初期設定は「0000」に設定しております。	
デフォルト	リセットオン	設定を工場出荷時の設定に戻します。

# 故障かな？！と思ったら

## ■修理を依頼される前にお調べください

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。  
それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、弊社お客様相談窓口にご連絡ください。  
本製品では、ゲーム機からの映像信号等、機種によって映像が映らない場合があります。あらかじめご了承ください。

このようなときは		ここをお確かめください
電源	電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>電源コード、電源プラグの接続は確実ですか？</li><li>電源コードを接続した直後等の場合には、内部処理をしているために反応できない可能性があります。⇒ 30秒ほどお待ちになってから電源を入れてください。</li></ul>
	急に電源が切れた	<ul style="list-style-type: none"><li>オフタイマーなどを設定していませんでしたか？ ⇒再度電源を入れ、同じ症状が起こらないか確認してください。</li></ul>
リモコン	リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"><li>リモコンの乾電池が消耗していませんか？乾電池の向きは正しくセットされていますか？</li><li>テレビのリモコン受光部に正しく向けて操作していますか？</li><li>テレビのリモコン受光部に強い照明や直射日光が当たっていませんか？</li><li>予約録画開始時間の1分前ではありませんか？</li><li>電源オン後のまもなくは番組情報、録画データ他、多くのデータの読み込みを行う為、しばらくお待ちになった後、操作してみて下さい。</li></ul>
テレビの視聴に関して	放送の映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>アンテナ線が外れていませんか？</li><li>接続されていない入力先などに切り替えられていませんか？</li></ul>
	映像と音がずれる	<ul style="list-style-type: none"><li>外部機器の接続ケーブルが外れていませんか？</li><li>電源起動時やチャンネル変更時に内部処理がずれることで音声がずれて聞こえることがあります。チャンネルを切り換えたり、電源の再起動などで解消できます。</li></ul>
	映像は出るが、音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>消音状態になっていませんか？音量が0になつていませんか？</li><li>ヘッドホンが接続されていませんか？</li><li>HDMI ケーブルやD 端子ケーブルを映像入力に使用しているときには、音声ケーブルを別に接続しなければならない場合があります。</li></ul>
	BDD,DVDなど外部メディアの映像または音声が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>接続ケーブルが外れていませんか？ ケーブルの端子がしっかりと挿入されているか確認してください。</li></ul>
	音声に異音が混入する 映像にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"><li>本製品の近くで携帯電話などの無線機器を使用していませんか？⇒離れてお使いください。</li><li>悪天候ではありませんか？</li><li>アンテナの向きがずれていませんか？</li><li>受信電波信号が弱い状態ではありませんか？（受信レベルを確認）</li></ul>
	映像の画質が悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>アンテナ接続コネクターが外れていませんか？</li><li>アンテナ線が切れたり、外れたりしていませんか？</li><li>アンテナが風で壊れたり、曲がったり、向きがずれたりしていませんか？</li><li>近くで豪雨や雷雨など電波障害などが起きていますか？</li><li>1本のアンテナ線を複数のテレビやレコーダーに接続していませんか？</li><li>近くで電磁波を出す家電製品を使用していませんか？</li><li>映像を正しく調整されていますか？</li><li>チャンネルは正しく設定されていますか？</li><li>受信電波信号が弱い状態ではありませんか？</li></ul>
	色縞模様が出る 色が消える 縦線状の妨害が見える	<ul style="list-style-type: none"><li>アンテナやアンテナ端子への妨害電波の影響が考えられます。 ⇒地上波放送のアンテナ線の接続には、同軸ケーブル（市販品）をお使いください。 ⇒アンテナの高さや向きを調整すれば、妨害電波をある程度少なくできます。</li><li>外部機器からの入力映像を見ている場合は、接続や設置場所を確認してください。</li></ul>
	色がうすい 色合いが悪い	<ul style="list-style-type: none"><li>映像設定は正しく調整されていますか？</li><li>チャンネルは正しく設定されていますか？</li><li>各映像端子の接続は確実ですか？</li></ul>
	画面が暗い	<ul style="list-style-type: none"><li>映像モードが変更されていますか？</li><li>映像の調整は正しいですか？</li><li>省エネモードが設定されていますか？</li></ul>
	地上デジタル放送が映らない	<ul style="list-style-type: none"><li>B-CAS カードは正しく挿入されていますか？ ⇒ B-CAS カードを挿入しないと、地上デジタル放送は視聴できません。</li></ul>
	地上デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"><li>お住まいの地域は、地上デジタル放送の対象エリアですか？</li><li>UHF アンテナは、地上デジタル放送の送信施設に向けられていますか？</li><li>地上デジタル放送が受信できる UHF アンテナをご使用ですか？</li><li>放送の改善のために放送局が電波等を変更することがあります。そういう変更を本製品で受信すると普通ではない動作（操作が効かなくなる、映像が止まる等）が起きることがあります。その場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。</li></ul>
	番組表の動きについて	<ul style="list-style-type: none"><li>他のテレビと比較すると番組表の操作や動作について違うところがありますが、本製品の仕様となりますのでご了承ください。</li><li>テレビ起動時に番組表が一部しか表示されない：表示されていない番組表は、放送局を切り換えることで番組情報を取得して表示できます。</li><li>放送局を切り換えると操作が効かなくなる：番組表などの情報を取得し、表示するための処理を行うと、読み込みと表示が終わるまで操作が効かない場合があります。この場合には数秒お待ちいただき一度番組表の表示を終了させてから、再度番組表を表示してみてください。 現在時間以外の番組表を表示していても、放送局を切り換えると現在時間の番組表へ表示が切り換わります。</li><li>番組表の放送局を切り換えると、テレビに表示している放送局も切り換わります。</li></ul>

# 故障かな？！と思ったら

## ■ 地上デジタル放送のメッセージ

地上デジタル放送視聴時に、状況に合わせてテレビ画面にメッセージが表示されます。

表示	状態	優先度 *1
信号がありません。	アンテナレベル低下。またはチャンネル未設定。	↑ 高 ↓ 低
サービスが使用できません。	信号が弱い 受信しても視聴できないとき	
このボタンにはチャンネルが割り当てられていません。	無効な数字ボタンが指定されたとき	
無効なチャンネル番号	無効な3桁入力番号が指定されたとき	
B-CAS カードを正しく装着してください	B-CAS エラー発生時	
緊急放送が開始されました。「決定」でチャンネルが切り替わります	緊急放送 メッセージ受信時	

\*1 該当する問題が複数あった場合は優先度が高い順に1つだけメッセージが表示されます。表示されている問題を順次、解決してください。

## ■ mini B-CAS カードエラーについて

本製品は mini B-CAS カードを挿入して使用します。

mini B-CAS カード関連のエラーメッセージが表示されたときは、以下を確認してください。

- カードは正しく挿入されていますか？  
⇒「mini B-CAS カードを入れる」の項目の図を参照していただき、正しく挿入してください。
- mini B-CAS カードスロットにホコリがたまっていますか？  
⇒市販のエアダスターなどを使用して、mini B-CAS カードスロットを清掃してください。
- mini B-CAS カードでないカードを挿入していますか？  
⇒mini B-CAS カードを挿入してください。

## ■ 液晶パネルの特徴について

- 液晶パネルは構造上、非常に高精度な技術で作られており 99.99%以上の有効画素数を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点（画素欠け）や周囲と異なる色の点灯したままの点（輝点）が存在する場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。
- 液晶パネルは長時間同じ画像を表示していると残像（画面焼けの様な症状）が出たり、液晶パネルの寿命を縮めてしまう可能性があります。ご使用にならないときは必ず電源をお切りください。

## ■ 同軸ケーブル出力端子について

- 同軸ケーブル出力端子からは「PCM」または「ビットストリーム」形式のデジタル音声信号が出力されます。  
「各種設定：機器設定」から変更することができます。
- 外部スピーカー等デジタル音声入／出力に対応している機器へ接続してお楽しみください。
- 一部の機器では使用できない場合がありますのでご了承ください。

## ■ HDMI 連動機能について

- 本機とテレビ等を HDMI で接続することで一部連動動作ができることがあります、その動作については保証致しかねます。

## ■ 製品本体からの放熱について

本製品を使用中に本体表面に触ると熱く感じますが使用上の問題はありません。製品本体から放熱する構造となっていますので、設置には次の事項に注意してください。

- 本製品の上や背面に物を置かないでください。
- 本製品の周囲には通気に必要なスペースを十分にあけてください。
- 熱を溜めるような状況（棚の中、絨毯の上、布カバーを使用等）で使用しないでください。  
十分な放熱ができない場合は・変形・破損・故障・発煙・発火などのおそれがあります。

## ■ 取扱説明書について

- 記載されている内容は、実際に表示される画面の文章表現と異なる場合があります。  
画面表示については実際の画面をご確認ください。
- 記載されている機能の中には、放送サービス側がその運用をしていない場合には使用できないものがあります。
- 本書や本製品に付属する著作物の著作権は弊社に帰属しています。弊社の許可なく営利目的又は私的利用目的等、その目的の如何を問わず、取扱説明書や付属する著作物等の一部又は全部を複製、複写、改変等することはできません。

## ■ 本製品を廃棄、または他の人に譲渡するとき

- 本製品の譲渡または廃棄の際は、個人情報保護のためにデジタル受信設定など個人情報の消去を行ってください。
- ゴミ廃棄場で処分されるゴミの中にこの製品を捨てないでください。  
廃棄の際は地方自治体の条例または規則に従ってください。
- 本製品を廃棄する場合の B-CAS カードのお取り扱い等については、下記までご連絡ください。  
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター TEL : 0570-000-261

## 製品仕様

商品名	19V型地上デジタルハイビジョンLED液晶テレビ(DVD内蔵)	
品番	19DTV-02	
電源	AC100V 50/60Hz	
消費電力	22W (待機時消費電力 0.5W)	
年間消費電力	35kWh/ 年	
省エネルギー区分名	DI	
本体サイズ	幅	440mm
	高さ (スタンド含)	273mm(313mm)
	奥行 (スタンド含)	52mm(165mm)
本体重量 (スタンド含)	2.5kg (2.7kg)	
液晶パネル	受信機型サイズ	19V型
	駆動方式	a-Si TFT アクティブマトリクス
	画面サイズ	410mm × 230mm / 470mm (幅×高さ / 対角)
	画素数	1366 × 768
	応答速度	5ms
	視野角	左右 約 170° / 上下 約 160°
	輝度	220 cd/m <sup>2</sup>
	コントラスト比	1000:1
スピーカー	5W × 2 4 Ω (サイズ:7cm×3cm、2個)	
受信チャンネル	地上デジタル:UHF(13~62)、CATVパススルー方式対応(C13~C63)	
入力出力端子	ヘッドホン出力	口径 3.5mm ステレオミニジャック×1
	同軸音声出力	RCA端子×1
	アンテナ入力	地上デジタル放送用アンテナ端子×1
	映像入力	コンポジット映像端子×1
	音声入力	音声端子(左、右) × 1
	PC映像入力	VGA 端子×1 D-sub15 ピン 対応入力解像度: 640 × 480 60Hz、800 × 600 60Hz、1024 × 768 60Hz、 1360 × 768 60Hz
	PC音声入力	PC 音声端子(口径 3.5mm ステレオミニジャック) × 1
	HDMI入力	HDMI 端子×1 HDMI Ver1.2 標準規格 HDMI 入力解像度: 480i、480p、720p、1080i、1080p
USB入出力	USB 2.0 に準拠 最大電流 500mA × 1 ※録画用記録メディア接続専用端子	
DVD プレーヤー	対応ディスク	ディスク径: 12/8cm DVD/CD/CDR/CDRW/DVD-R/DVD+R/DVD-RW/DVD+RW VCD/SVCD (DVD-Video、VR/CPRM)
	対応フォーマット	画像:.jpg、音声:.mp3/.wma、映像:.avi/.mov(幅720pixelsまで) 映像コーデック:Xvid/mpeg2/mpeg4(H264/AVC未対応)
壁掛け取り付け寸法	75×75mm	
使用条件	周囲温度: 0°C ~ 35°C 相対湿度: 20% ~ 80% (結露のないこと)	
付属品	リモコン×1、mini B-CAS カード×1、リモコン用乾電池×2 スタンド×1、スタンド取付用ネジ、×4、 取扱説明書(保証書)×1	

※ 本製品は日本国内専用です。

※ 本製品は双方向番組、番組連動データ放送には対応しておりませんので、これらのサービスについてはご利用になれません。

※ 本製品は電子番組表 (EPG:7 日分) と字幕・文字スーパー放送に対応しております。

※ 本製品の保証内容は、保証書に記載されている保証規約に準じています。

※ 本製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

※ アンテナケーブルは付属していません。

※ CATV(ケーブルテレビ)を使用される場合は、ケーブルテレビなどの取扱説明書も併せてお読みください。

※ 本製品へ接続可能なケーブルであっても、外部機器との相性により接続して使用することが難しい場合があります。

外部機器の取扱説明書をお読みいただき、弊社までお問い合わせください。

※ 必要時以外にはメンテナンス端子に触れないでください。故障の原因になります。

※ 本製品に付属している電源プラグは電気の断路回路として使用する場合があります。

電源プラグ(断路回路)はすぐに外せるコンセントへ接続して使用してください。

※ 本製品はクラスI機器です。保護接地端子(電源プラグ)を適切に接続/設置して使用してください。

※ 本製品は専用のスタンドで設置するよう設計されていますが、背面に部品取り付け穴があり、他社販売の壁掛け金具やアーム等を接続することが可能ですが、これら設置の際は取り付け部品の仕様、壁面・土台部分の仕上げや施工状態によっては落下等による破損や不具合の危険もございます。専門業者に施工をご依頼いただくことを推奨すると共に、専用スタンド以外を使った設置により生じた製品の不具合や破損、落下や製品以外の器物破損等の事故については保証できません旨ご了承ください。

**株式会社エスキュービズム**

本 社 〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 2F  
商品管理 センター 〒349-1117 埼玉県久喜市南栗橋 4 丁目 14 番地 1 号  
センター 南栗橋シティセンタービル 3F

お客様相談窓口

**03-6435-9453**

受付時間

月～金 ※弊社営業日(土日祝日を除く)

**10:00～17:00**

2017年8月現在 | E-01